

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 高校教育指導課

担当名: 学びの改革担当

内線: 6767

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P25	電子出願システム導入事業			一般会計	教育費	高等学校費	高等学校総務費	高等学校入学志願者選考費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	学校教育法施行規則			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール		
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット		
1 事業概要	<p>入学者選抜における各学校の業務効率化や受検生及び保護者の事務手続の効率化を図るため、電子出願システムの導入を行う。</p> <p>電子出願システム導入事業 117,403千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 全県立高校・県立中学校に電子出願システムを導入                      県立高等学校・・・電子出願による業務効率化                      受検生・保護者・・・出願手続の効率化と簡易化                      中学校・・・出願事務の効率化と負担軽減</p> <p>イ 入学選考手数料の電子収納化                      入試業務システムと連動した、電子収納による更なる効率化を検討                      電子出願システムが有する決済システムでの入学選考手数料支払</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 「入試業務システム」の研究・開発                      令和6年 4月 入試業務システム導入に係る契約                      令和6年 7月以降 入試業務システム導入について県内周知                      令和6年 12月 電子出願による業務開始</p> <p>イ 入学選考手数料の電子収納化                      令和6年 4月 電子収納に係る契約                      令和6年 7月以降 電子収納について県内周知                      令和6年 12月 電子収納による業務開始</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県立高等学校の入学者選抜事務の業務効率化                      受検生・保護者等の出願手続の簡易化                      中学校教員等の出願指導等に係る負担軽減                      全県への拡大を通じて、全県統一のマニュアル化による入試事故防止の強化                      【活動指標(アウトプット)】 全県立高校・中学校で電子出願システムによる入試業務とそれに連動した電子収納を実施                      【成果指標(アウトカム)】 受検生・保護者等がワンストップで容易に出願手続可能                      入試業務の効率化により入試事故の防止や学校における働き方改革が進展</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	117,403								117,403	99,463
前年額	17,940								17,940	

## 事業内訳書

事業名	電子出願システム導入事業		
単位事業名	電子出願システム導入事業	予算額	117,403千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	117,403	99,463	
合計	117,403	99,463	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	0	△288	
役務費	0	△1,760	
委託料	117,403	101,563	入試業務システム委託
使用料及び賃借料	0	△52	
合計	117,403	99,463	